

# 東京都道路公社

## 第1 監査対象の概要

### 1 事業の内容

#### (1) 事業の概要

東京都道路公社（以下「公社」という。）は、地方道路公社法（昭和45年法律第82号）に基づき、昭和63年3月に設立された法人で、東京都の区域及びその周辺の地域において、通行又は利用について料金を徴収することができる道路（以下「有料道路」という。）の新設、改築、維持、修繕その他の管理を総合的かつ効率的に行うこと等により、この地域の地方的な幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図り、もって住民福祉の増進と産業経済の発展に寄与することを目的としており、主として次の事業を行っている。

ア 有料道路の新設、改築及び管理

イ 有料駐車場の新設、改築及び管理

ウ 有料道路と密接に関連する道路の建設及び管理の受託

エ 道路に関する調査、測量、設計、試験及び研究の受託

#### (2) 都との関係

都は、公社の設立及び有料道路の建設促進を図るため、表1のとおり、118億3,865万円を出資（平成11年度末の基本金136億9,535万円のうち86.4%）している。

また、公社の長期借入金債務については、地方道路公社法第28条に基づき債務保証を行っており、平成11年度末の債務保証額は258億399万余円となっている。

なお、平成10年度には、練馬駅北口地下駐車場運営資金として、8億円の長期貸付を行っている。

(表1) 出資の状況

(単位:千円)

年 度	昭和62年度~平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	合 計
基 本 金	10,773,550	415,800	1,064,000	1,442,000	13,695,350
東京都出資金	8,916,850	415,800	1,064,000	1,442,000	11,838,650
練馬区出資金	1,856,700	-	-	-	1,856,700

## 2 組 織

公社は、事務所を港区南青山一丁目2番19号101に置き、役員9名（理事長1名、副理事長1名、専務理事1名、理事4名、監事2名（うち非常勤役員8名））及び職員45名（うち都からの派遣33名）で、2部をもって構成されている。

第2 監査の範囲及び実地監査期間

1 監査の範囲

平成10年度及び平成11年度の事業について実施した。

2 実地監査期間

(1) 建設局 平成12年12月5日及び同月18日

(2) 公 社 平成12年12月7日から同月13日まで

第3 監査の結果

1 経営状況について

(1) 事業実績

会社の行っている主な事業は、有料道路等の整備及び管理運営とこれらの事業と密接に関連する事業の業務受託である。

ア 公社事業

(ア) 管理運営事業

会社は、稲城大橋有料道路及び練馬駅北口地下駐車場の整備事業を実施し、それぞれ平成7年4月、同年7月から業務を開始しており、その施設の概要及び事業の実績は表2及び表3のとおりである。

(表2) 施設の概要

稲城大橋有料道路						
区 間	稲城市東長沼地内から府中市押立町四丁目地内まで					
延 長	2,100m(多摩川橋梁部500m)					
料 金	軽自動車等	普通車	中型車	大型車	特大車	軽車両等
	150円	200円	200円	300円	550円	20円
練馬駅北口地下駐車場						
場 所	練馬区練馬一丁目地内(西武池袋線練馬駅北口)					
構 造	地下2階(自走式) 延床面積 18,023.09㎡					
収容台数	471台(地下1階227台、地下2階244台)					
料 金	基本料金200円/30分、定期駐車料金30,000円/1月					

(表3) 事業実績

項 目	計 画(A)		実 績(B)		実績率(B)/(A)×100			
	平成10年度	平成11年度	平成10年度	平成11年度	平成10年度	平成11年度		
有料道路	通行台数(台)	1日	20,167	20,414	13,990	13,571	%	%
	収入額(千円)	年間	1,485,411	1,503,579	962,169	933,926	69.4	66.5
駐車場	収入額(千円)	年間	398,843	398,843	153,020	160,809	64.8	62.1
							38.4	40.3

事業の建設資金は、政府資金（NTT-A型資金）、公営企業金融公庫等からの借入金及び出資団体からの出資金で賄われ、この借入金等は、稲城大橋有料道路及び練馬駅北口地下駐車場の業務収入をもって償還することとなっており、公社の借入金等償還計画表は表4のとおりである。

（表4）建設事業費借入金等の償還計画

（単位：百万円）

項 目	元利償還額	平成元～10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	平成17～37年度
稲城大橋有料道路	28,443	3,469	841	916	975	1,077	1,136	1,195	18,834
練馬駅北口地下駐車場	8,247	552	263	281	295	308	321	381	5,846
計	36,690	4,021	1,104	1,197	1,270	1,385	1,457	1,576	24,680

（イ）建設事業

本事業は、八王子中央有料道路及び関連公共区間の整備を行うもので、整備概要は、表5のとおりとなっており、平成10年度はトンネル本体（その1）及料金所部掘削工事32億3,886万円、平成11年度はトンネル本体（その2）工事など28億4,513万余円となっている。

（表5）整備概要

八王子中央有料道路建設事業	
区 間	八王子市大和田七丁目から滝山町一丁目地内まで
延 長	有料道路区間 約1,650m、関連公共区間 約450m
事業費	117億円 うち本線101億9,000万円、関連公共15億1,000万円
財 源	政府借入金50%、公営企業金融公庫借入金15%、東京都出資金35%
工 期	平成9年2月～平成12年度末
計画交通量	6,129台/日（供用開始時）

イ 受託事業

都からの受託事業の主たるものは、八王子中央有料道路建設事業との合併施行である八王子3・5・47号線整備事業（平成10年度：23億4,236万余円、平成11年度：18億4,803万余円）及び調布3・4・32号線整備事業（平成10年度：2億7,308万余円、平成11年度：2億2,339万余円）である。

八王子市からは、八王子3・3・74号線整備事業（平成10年度：1億3,682万余円、平成11年度：15億2,506万余円）を受託している

（2）経営成績

平成10年度及び平成11年度の経営成績は、別表1比較損益計算書のとおり、両年度とも、損益計算上、収支差額を償還準備金及び償還準備積立金に計上しているため、収支は同額とな

っている。

収益について見ると、平成11年度の総収益は49億600万余円で、前年度(40億9,317万余円)に比較して8億1,282万余円(19.9%)増加している。

このうち、業務収入は11億1,960万余円で、前年度(11億4,660万余円)に比較して、道路料金収入の減少などにより2,700万余円(2.4%)減少している

受託業務収入は37億6,806万余円で、前年度(29億1,907万余円)に比較して、八王子3・3・74号線整備事業の受託料が増加したことなどにより8億4,899万余円(29.1%)増加している。

業務外収入は1,833万余円で、前年度(2,749万余円)に比較して916万余円(33.3%)減少している。

一方、費用について見ると、平成11年度の総費用は49億600万余円で、前年度(40億9,317万余円)に比較して8億1,282万余円(19.9%)増加している。

このうち、業務管理費は3億5,860万余円で、前年度(3億7,996万余円)に比較して、道路管理費の減少などにより2,136万余円(5.6%)減少している。

受託業務損は37億6,806万余円で、前年度(29億1,907万余円)に比較して8億4,899万余円(29.1%)増加している。

業務外費用は2億5,361万余円で、前年度(2億6,370万余円)に比較して1,008万余円(3.8%)減少している。

### (3) 財政状態

平成11年度末における財政状態は、別表2比較貸借対照表のとおりである。

資産は475億1,246万余円で、前年度(450億2,192万余円)に比較して24億9,054万余円(5.5%)増加している。

このうち、流動資産は87億8,268万余円で、前年度(93億74万余円)に比較して5億1,806万余円(5.6%)減少している。これは、主として、工事請負契約に伴う前払金が11億939万余円増加したものの、預金が13億8,941万円減少したことなどによるものである。

また、固定資産は387億2,978万余円で、前年度(357億2,118万余円)に比較して30億860万余円(8.4%)増加している。これは、主として、八王子中央有料道路の建設に伴い事業資産建設仮勘定が30億1,036万余円増加したことによるものである。

負債は338億1,711万余円で、前年度(327億6,857万余円)に比較して10億4,854万余円(3.2%)増加している。

このうち、流動負債は64億6,961万余円で、前年度(78億5,045万余円)に比較して13億8,083万余円(17.6%)減少している。これは、主として、受託業務受入金が11億1,575万余円減少したことによるものである。

また、固定負債は248億4,025万余円で、前年度(229億3,461万余円)に比較して19億564万余円(8.3%)増加している。これは、長期借入金が、償還により8億5,066万余円減少したものの、八王子中央有料道路の建設整備事業に係る借入により27億5,631万余円増加したことによるものである。

資本は136億9,535万円で、前年度(122億5,335万円)に比較して14億4,200万円(11.8%)増加している。これは、八王子中央有料道路の建設整備事業に係る都からの出資金が増加したことによるものである。

以上、経営状況について述べてきたが、平成10年度及び平成11年度とも、収支は同額となっているものの、別項指摘事項及び意見・要望事項にあるとおり、事業の運営において是正・改善を検討すべき事項が認められた。

## 2 経営状況に関する意見・要望事項について

### (1) 公社の事業運営について

公社は、多摩ニュー・タウンの開発等、近年急速に市街化が進む多摩川中流域において、南北道路とりわけ多摩川に架かる橋梁や取付道路の慢性的な交通渋滞に対し、早期に道路交通の分散と円滑化を図ることを目的に稲城大橋有料道路(以下「稲城有料道路」という。)を、また、西武池袋線練馬駅周辺の駐車場不足を解消し、道路交通の円滑化を図ることを目的に練馬駅北口地下駐車場(以下「駐車場」という。)を建設し、それぞれ平成7年度から供用開始している。

供用開始から平成11年度までの事業実績は、表6及び表7のとおり、稲城有料道路については、計画収入額73億3,622万余円に対して、実績は44億4,010万余円で、計画に対する実績(達成率)は60.5%、駐車場については、計画収入額18億9,477万余円に対して、実績は6億3,351万余円で、達成率は33.4%となっている。

ところで、稲城有料道路及び駐車場の建設資金は、主に借入金(稲城有料道路:建設事業費248億円のうち65%に当たる161億2,000万円、駐車場:建設事業費61億8,900万円のうち70%に当たる43億3,230万円)によって賄われている。この借入金の償還は、稲城有料道路料金等の業務収入をもって行うことから、事業実績が計画を大幅に下回っていることにより、駐車場については、平成10年度に償還金の支払い等に充当するため新たな借入を行っており、稲城有料道路についても、今後、償還金の支払いに支障をきたすことが予想されている。

公社は、今後とも、稲城有料道路及び駐車場に係る利用者増に伴う大幅な収入増加は見込めないことから、より一層経費の節減に努めるとともに、関係機関との連絡調整を進めながら借入金の償還計画の見直しを検討するなどして、事業収支の改善と経営の安定化に向けて努力されたい。

(表6) 稲城大橋有料道路の事業実績

(単位: 台・千円・%)

年 度	区 分	計 画 ( A )	実 績 ( B )	達成率(B/A)
平成 7年度	通行台数(1日あたり)	19,426	9,240	47.6
	年間収入額	1,430,910	643,667	45.0
平成 8年度	通行台数(1日あたり)	19,671	12,864	65.4
	年間収入額	1,449,078	902,104	62.3
平成 9年度	通行台数(1日あたり)	19,922	14,521	72.9
	年間収入額	1,467,244	998,243	68.0
平成10年度	通行台数(1日あたり)	20,167	13,990	69.4
	年間収入額	1,485,411	962,169	64.8
平成11年度	通行台数(1日あたり)	20,414	13,571	66.5
	年間収入額	1,503,579	933,926	62.1
合 計	収 入 額	7,336,222	4,440,109	60.5

(注) 平成7年度については平成7年4月14日から供用開始

(表7) 練馬駅北口地下駐車場の事業実績

(単位: 千円・%)

年 度	計 画 ( A )	実 績 ( B )	達成率(B/A)
平成 7年度	299,405	55,689	18.6
平成 8年度	398,843	126,073	31.6
平成 9年度	398,843	137,922	34.6
平成10年度	398,843	153,020	38.4
平成11年度	398,843	160,809	40.3
合 計	1,894,777	633,513	33.4

(注) 平成7年度については平成7年7月18日から供用開始

### 3 指 摘 事 項

#### (1) 公 社 関 係

##### ア 建設工事の見積期間の設定を適正に行うべきもの

建設業法（昭和24年法律第100号）第20条及び建設業法施行令（昭和31年政令第273号）第6条によれば、建設工事の見積期間は、工事1件の予定価格が5,000万円以上の工事については15日以上とすると定められており、やむを得ない事情があるときは、その期間を5日以内に限り短縮することができることとされている。

ところで、公社が平成10年度及び平成11年度に発注した予定価格5,000万円以上の建設工事の見積期間について見たところ、表8のとおり、法令で定める見積期間が確保されていない事例が見受けられた。

公社は、建設工事の見積期間の設定を適正に行われたい。

(表8) 適正な見積期間が確保されていない建設工事

	工 事 件 名	契約方法	発注(指名)日	設計説明日	入札・見積合せ日	見積期間
1	八王子3・5・47号線、八王子3・3・74号線 樹木撤去及びその他工事	競争入札	平成 11. 1.28	平成 11. 1.29	平成 11. 2. 5	6日
2	八王子中央有料道路トンネル本体工事 (その2)	随意契約	11. 3.19	11. 3.23	11. 3.31	7日
3	八王子中央有料道路高架部上部仕上げ 工事及び側道整備工事	随意契約	12. 2.16	12. 2.17	12. 2.24	6日

(注) 見積期間は、設計説明日の翌日から起算して、入札・見積合せ日の前日までの日数

(別表1) 比較損益計算書

(単位：円・%)

費用の部					収益の部				
科目	平成11年度 (A)	平成10年度 (B)	増減 (C) A-B	率 (%) C/B × 100	科目	平成11年度 (A)	平成10年度 (B)	増減 (C) A-B	率 (%) C/B × 100
業務管理費	358,607,344	379,968,365	21,361,021	5.6	業務収入	1,119,605,001	1,146,606,492	27,001,491	2.4
道路管理費	254,886,565	267,682,138	12,795,573	4.8	道路料金収入	933,926,237	962,169,310	28,243,073	2.9
駐車場管理費	83,927,207	85,070,967	1,143,760	1.3	駐車場料金収入	160,809,200	153,020,880	7,788,320	5.1
附属事業施設管理費	19,793,572	26,195,652	6,402,080	24.4	付帯事業収入	19,793,572	26,195,652	6,402,080	24.4
その他管理費	0	1,019,608	1,019,608	100.0	業務雑収入	5,075,992	5,220,650	144,658	2.8
					受託業務収入	3,768,063,788	2,919,071,123	848,992,665	29.1
受託業務損	3,768,063,788	2,919,071,121	848,992,667	29.1	受託業務収入	3,768,063,788	2,919,071,123	848,992,665	29.1
受託業務損	3,768,063,788	2,919,071,121	848,992,667	29.1					
諸減価償却費	1,981,564	2,443,106	461,542	18.9					
有形固定資産減価償却費	1,981,564	2,443,106	461,542	18.9	業務外収入	18,331,708	27,493,418	9,161,710	33.3
諸引当損	523,731,234	527,984,199	4,252,965	0.8	利息収入	3,098,471	5,832,805	2,734,334	46.9
道路事業損失補填引当損	88,945,355	91,635,172	2,689,817	2.9	業務補助金収入	13,647,098	18,857,400	5,210,302	27.6
駐車場事業損失補填引当損	15,315,161	14,573,417	741,744	5.1	雑益	1,586,139	2,803,213	1,217,074	43.4
退職手当引当損	0	366,366	366,366	100.0					
償還準備金引当損	417,169,326	417,417,516	248,190	0.1					
償還準備積立金繰入損	2,301,392	3,991,728	1,690,336	42.3					
業務外費用	253,616,567	263,704,242	10,087,675	3.8					
支払利息	253,586,226	245,263,680	8,322,546	3.4					
雑損	30,341	18,440,562	18,410,221	99.8					
合計	4,906,000,497	4,093,171,033	812,829,464	19.9	合計	4,906,000,497	4,093,171,033	812,829,464	19.9



(別表2) 比較貸借対照表

(単位:円・%)

資 産 の 部					負 債 及 び 資 本 の 部				
科 目	平成11年度 (A)	平成10年度 (B)	増減 (C) A-B	率 (%) C/B×100	科 目	平成11年度 (A)	平成10年度 (B)	増減 (C) A-B	率 (%) C/B×100
流動資産	8,782,681,828	9,300,745,089	518,063,261	5.6	流動負債	6,469,619,017	7,850,452,570	1,380,833,553	17.6
現金	530,000	530,000	0	0.0	未払金	4,404,166,573	4,668,635,464	264,468,891	5.7
預金	4,298,542,791	5,687,953,536	1,389,410,745	24.4	預り金	2,108,408	1,827,795	280,613	15.4
未収金	1,262,783,656	385,068,678	877,714,978	227.9	その他預り金	909,360	1,796,436	887,076	49.4
前払金	1,158,390,705	49,000,000	1,109,390,705	-	受託業務受入金	2,062,434,676	3,178,192,875	1,115,758,199	35.1
受託業務支払金	2,062,434,676	3,178,192,875	1,115,758,199	35.1	固定負債	24,840,253,492	22,934,610,394	1,905,643,098	8.3
固定資産	38,729,784,157	35,721,180,117	3,008,604,040	8.4	長期借入金	24,838,888,492	22,933,245,394	1,905,643,098	8.3
事業資産	30,941,786,703	30,941,786,703	0	0.0	退職手当引当金	1,365,000	1,365,000	0	0.0
道路	24,754,023,321	24,754,023,321	0	0.0	特別法上の引当金	2,507,243,476	1,983,512,242	523,731,234	26.4
駐車場	6,187,763,382	6,337,435,772	149,672,390	2.4	道路事業損失補填引当金	425,726,142	336,780,787	88,945,355	26.4
建設負担金	0	149,672,390	149,672,390	100.0	駐車場事業損失補填引当金	60,670,847	45,355,686	15,315,161	33.8
事業資産建設仮勘定	7,779,364,295	4,769,000,000	3,010,364,295	63.1	償還準備金	2,012,922,320	1,595,752,994	417,169,326	26.1
道路建設仮勘定	7,779,364,295	4,769,000,000	3,010,364,295	63.1	償還準備積立金	7,924,167	5,622,775	2,301,392	40.9
有形固定資産	5,764,360	7,769,615	2,005,255	25.8	負債合計	33,817,115,985	32,768,575,206	1,048,540,779	3.2
建物	0	0	0		基本金	13,695,350,000	12,253,350,000	1,442,000,000	11.8
建物付属設備	14,880,000	14,880,000	0	0.0	東京都出資金	11,838,650,000	10,396,650,000	1,442,000,000	13.9
車両及び運搬具	2,408,140	2,408,140	0	0.0	練馬区出資金	1,856,700,000	1,856,700,000	0	0.0
工具・器具及備品	27,373,800	27,421,181	47,381	0.2	資本合計	13,695,350,000	12,253,350,000	1,442,000,000	11.8
有形固定資産減価却累計額	38,897,580	36,939,706	1,957,874	5.3					
無形固定資産	2,868,799	2,623,799	245,000	9.3					
電話加入権	2,868,799	2,623,799	245,000	9.3					
資産合計	47,512,465,985	45,021,925,206	2,490,540,779	5.5	負債及び資本合計	47,512,465,985	45,021,925,206	2,490,540,779	5.5